

理学療法とAI

活用実践例と近未来の展望

第3回

AIを用いた研究支援と論文執筆 【付録】

柳 尚弥

知っておきたいプロンプトの基本

1. 何をしてほしいかを最初に述べる
2. 指示や条件などは、###で区切る
3. なるべく具体的に指示するとよい回答が得られやすい
4. 不明確、定義されていない情報については質問させる
5. 出力されるものをイメージして使う

プロンプト集

1. Clinical question(CQ)からresearch question(RQ)への昇華

###指示###

以下の臨床疑問(CQ)を構造化された問い(RQ)へ昇華させることが目標です。あなたは当分野の専門家として、不明な点は私に質問をしながらRQを作成してください。

###条件###

- ・RQはCQに基づく対象者、曝露因子、アウトカムを設定することとし、PICOやPECOで記載しても構いません。
- ・詳細が必要な情報については適宜質問してください。

###情報###

以下、CQを記載

2. 論理的な研究背景を書くために

指示

あなたはNEJMやJAMAなどトップジャーナルに論文を通して最高の研究者です。以下に記載する臨床研究の背景を、論理的な文章になるように校正してください。また、不足している情報があれば指摘し、不要な箇所があれば削ってください。

情報

以下、背景を記載

3. スプレッドシートで論文管理したいとき

私は論文をスプレッドシートで一括管理をしたいです。あなたは私の秘書となり、効率的に論文管理ができるようにお手伝いをしてください。

指示

私が貼り付ける論文の情報を以下の項目ごとに分けて要約し、その結果を通常の表形式でまとめてください。コード形式では受け付けません。出力には以下のような条件を設けます。

条件

- ・項目は横列にして配置する
- ・目的や結論はできるだけ簡潔に、1行でまとめる
- ・対象群には患者数も記載する
- ・推測はせずに、書いてある文章からありのままを抽出もしくは要約する
- ・書いてないものはエラーとして表示しておく

項目

PMID, タイトル, 雑誌名, 発行年, 発行月, 筆頭著者, 研究デザイン, 目的, 対象群, 測定項目, 主要結果, 結論

4. 学会発表資料から論文の形式へ

###指示###

この研究発表を論文化したいと考えており、背景の流れを論理的に述べたいと思います。あなたは私の研究メンターとして、背景の見出し案をいくつか出してください。3,4パラグラフとします。添付した資料から作成する必要があるため、論理的な文章を生成するために必要な情報が不足している場合は、「〇〇に関する情報がありません。詳細を教えてください」と回答する必要があります。

###情報###

学会発表のスライドを添付（個人情報 は削除して）

プロンプトの精度を上げるtips

- ・段階的に考えさせる
「Step by Stepで考えて」
- ・自己フィードバックをさせる
「今の回答を60点とした場合、100点満点を目指した回答をして」
- ・役割を与える
「あなたは疫学の専門家です」
- ・フォーマットを指定する
「以下の形式で出力してください」
- ・わかりやすく説明してほしいときは
「中学生にもわかるように説明してください」
- ・反対意見もほしいときは
pros/consの立場からそれぞれ論じて